



実績（2017年度～）

- 市民主体による文化イベントの開催 13 回、メンバー登録約 200 人
- 文化イベントへの参加者 25,000 人
- 事業費 51,796 千円
- メンバーの傾向：文化活動に関心はあるがきっかけがなかった人
自分が制作した作品を見て欲しい人
仲間や出会いを求めている人 など

ステップアップ・好事例

- アートイベントを創り上げることで中級者に！
 - ・看板職人 ⇒ 絵画・立体造形作品の制作
 - ・高校生 ⇒ ライブペインティング…〈写真①〉
 - ・アートファン ⇒ アート情報のライター…〈写真②〉
- メンバーが活躍の場を拡大中！
 - ・メンバー40 人程がデカスプロジェクトへ応募 ----->
 - ・あいちトリエンナーレ 2019 豊田会場の自主的なボランティアとして盛り上げ策を企画・実施 ⇒ 現在は市民活動団体として登録…〈写真③〉
 - ・ここで出会った人材が協力し合い、官民間わず様々なイベントに出展

【参考】代表的な文化イベント

- 別冊「とよたまちなか芸術祭 2020-2022 記録集」参照

実績（2014年度～）

- アートプロジェクト企画案の応募総数 224 組、採択数 118 組
- 実施したアートプロジェクトへの参加者 47,000 人
- 事業費 60,760 千円
- 企画者の傾向：セミプロ、会社員、自営業、主婦、高齢者（退職後）など

ステップアップ・好事例

- 陶芸家がアートマネジメント人材に！
自身の作品制作活動だけでなく、豊田市ゆかりの作家を集め、歴史的建造物を活用した大型展覧会を開催。企画から実施まで総合的なアートマネジメントを行った。
- 巻き込まれた住民が企画者に！ …〈写真④〉
足助の重伝建で住民を巻き込みながらの芸術祭が行われ、その後、巻き込まれた住民らがアートの可能性を実感し、自らアートプロジェクトを企画し地域を盛り上げた。
- 産業×アート！…〈写真⑤・⑥〉
アーティストと技術者の共働による電気自動車の開発や、AR・VR 技術を使った新たな展覧会開催など、豊田市ならではの技術（産業）×アートの企画が展開。

【参考】企画者の状況等

- 別紙 2「デカスプロジェクト過去採択者アンケート」参照

